



行 役 場
所 村 東 湯
刷 刷 印
式 株 式 会 社
北 洋 印

二月のメモより

一、豪 雪

戦後少なかった雪も、一昨年は意外の豪雪で産業、交通その他各方面に多大の損害を受けた。愈々多雪の周期が回ってきたのではなにか、さてはブルトナーは用意せねばなるまいと考えたのであります。昨年はうって変わって極めて少雪であったため、やはり年々雪は少なくなるのであるうと、またも安意の気分になり、ブルトナーも忘れともなく用意を怠つておりましたところ、今年はまだまた豪雪に見舞われ、今更らブルトナーを用意しなかつた嘆を感ずるとともに恥ずかしく存じ、今度こそはどうしても用意せねばならぬと決心いたしました。

幸い一昨年の経験により、樹木並びに家屋の損傷の少なきことは皆さんがその経験を生かして被害を少なくなさつた場でありませう。尊いのは経験であることをしめじみ感じました。

今後豪雪による稲作への被害につきましても最善の方法をお取り下さつて減収を来らしめざるよう強く要望いたします。

注意事項につきましては別項御参照の上万善を期して下さい。

二、暴行について
一村平和は皆さんの欲しなるところであり、私も最も強く念じているものであります。昨年は水道事件から遂に悲しむべき暴行事件が惹起され、比類稀なる議会騒動を取って、遂に起訴せらるる方を出したことは、まことに痛恨の極みであります。その因つて来る原因につきましては、深く反省し、その源を究明し、再びかかる不祥事の起らぬようせねばなりません。ことを暴力によつて解決せんとするが如きは最も排撃せねばなりません。

元来酒は御承知の如く飲む人の体質、量の多少によつて異なりますが、一般には酒中のエチルアルコールの濃度が、血液中の千分の二程度では「ほろ酔い」千分の二では「上ぎげん」となり「多弁」になり、千分の三になると「ろれつが回らず」「千鳥足」となり、千分の四になると「出るくせは出」「くだを巻き」「喧嘩をし」「わめき歩く」千分の五ともなれば「泥酔し」ところ辨わず寝る」といわれております。長寿者の飲酒の量は凡そ千分の二程度にとどまらざるをうす。

昔は酒は神に供えるためのものであったそうですが、近年になって神事にもよりですが、吉凶何れにも、また社交に広く用いられ個人としても、疲労回復に、気分を明快にする等の価値があります。上記の如く度を越しますと、とんだことを引き起こすおそれがあります。酒ははすみで、とんだことを惹き起こすことをよくよく心していただきとうございます。その上とかく暴力を日常茶飯事と心得え、大して悪いことでないかのようになりがちにならぬよう強く要望いたします。

三、エチケット
喧嘩暴力を退けて、互いに気持よい交わりをすることに、エチケットという言葉を思い出します。エチケットは元来はフランス語で、在来の礼儀作法にあたる言葉だそうであり、今では日本化して、どなたでも用いておられますが、その内容はもちろん在来の礼儀作法と異なっておりません。礼儀作法は社会的にも、家庭的にも秩序の土台としての身分の上下、地位の差別をきびしく守らせることを根本としておりますがエチケットは人間平等の社会生活でたしなみを主眼としており、従つて目上の人に礼を失ふことを強く戒めておりましたが、エチケットでは、対等の人間が互いに気持よく交じわることをすすめております。また婦人は人前では、なるべく口をきかす意見がましいことをいわないものとされておりましたが、エチケットでは、婦人も、豊富な話題をもつことが社会の大切なたしなみとされ、思つたことをきはきききというべきであるとされております。

四、積尊の教
暴行、酒、エチケットと書いてきて、つづくつと大聖人、大思想家の言行に頭の下がる思いがいたします。週日増谷文雄さんの「仏教百法」を読ませていただきましたが、積尊が私達の日常生活につき丁寧懇切に説かれたことを知り深く感銘いたしました。その一語の一節を御紹介いたします。「その時、仏陀は、マガダ国の南山なるエカサーラという村にとどまっていた。この村はあるパラモンの所領であつてあたかも播種の時季にあたり、彼は村びとたちを指揮して、種まきの用意にそがしかつた。そのある朝のこと、仏陀が、托鉢をとのえて、托鉢のために、かのパラモンの家のまえに立った。ちょうど、そのとき、彼は村びとに食べ物分配をして見たが、仏陀の托鉢のすがたを見つと、つかつかとその前にあゆみ寄つていった。
「沙門よ、わたしは田を耕し、種をまいて、食を得ている。あなたも、みずから耕し、種をまいて、食を得てはらうか。」すると、仏陀は、さりと答えていった。
「パラモンよ、わたしも耕し種を蒔いて、食を得ている。」それを聞いて、かのパラモンは、わが耳をうたがうような顔をして、じつと仏陀のおもてを見つめていたが、やがていった。
「だがわたしは、誰もまだ、あなたが田を耕したり、種を蒔いたりする姿を見たものはない。いつかあなたの跡はどこにあるのですか、あなたの牛はどこにいるのですか、あなたの何の種をまくのですか。」
そのとき、仏陀が、そのパラモンに答へて
「信はわがまく種である。智慧はわが耕す鋤である。身口意の悪業を制するは、わが田に於ける除草である。精進はわがひく牛にして、行いて帰ることなく、おこないて悲しむことなく、われを安らげき心にはこぼ。」
即ち積尊は、仏教は人間の荒蕪をひらき、うるわしい人格を開発して、ゆたかな人間性となんを得んとする道であることを説かれたのであります。有り難いことと存じます。
(樋口)

昭和37年分水稻所得標準

◎適用地域別、反当り所得金額

Table with 5 columns: 等級区分, 適用地域, 反当り取量, 反当り所得, 備考. Rows include 上大原, 大曾根乙, 下大原, 卯八郎, 園見, 今井, 井通, 茨島, 称名, 横戸, 五之上, 島方, 大曾根甲, 遠藤, 水沢, 番壘.

◎災害減算額

Table with 2 columns: 共済減収量の生じた, 被審面積1反当り, 8,700円, 減収量 100kg当り, 4,500円.

◎水稻の作付面積及び畑面積は昨年の8月1日現在で耕地調査員より調査していただいたものです。

昭和37年分普通畑所得標準

Table with 2 columns: 適用地域, 反当り所得. Row: 全 村 11,600円.

副業所得及び雑収入の所得標準

Table with 6 columns: 種類, 単位, 所得金額, 種類, 単位, 所得金額. Rows include 豚肉用豚, 豚仔, 鶏, 羊, 製糰, 山羊, 猿.

一般標準外特別経費

Table with 4 columns: 種類, 区分又は単位, 控除金額, 摘要. Rows include 農耕用牛, 農耕用馬, 雇人費, 動力耕耘機, 農業用自動車, 新築作業場の特別償却, 共済掛金, 防除費, 導入資金利子.

その他、土地改良費の控除等があります。

(税務課)

四月統一地方選挙について

湯東村選挙管理委員会

選挙有権者について

昭和三十七年十二月二十六日公布施行になりました。地方公共団体の議会の議員及び長の選挙期日等の臨時特例に関する法律に、昭和三十八年三月一日から同年五月三十一日までの間に任期満了した選挙の期日と定められました。...

昭和三十七年九月十五日現在で調製した基本選挙人名簿より死亡を修正して昭和三十七年十二月二十日確定した選挙人名簿登録数は別表の通りであります。

選挙有権者について
選挙人名簿について
選挙人名簿の調査
選挙人名簿の調査
選挙人名簿の調査

Table with 4 columns: 選挙人名簿登録者数, 男, 女, 計. Rows include 井 随, 島 方, 横 戸, 水沢新田, 遠 藤, 卯八郎受, 五之上, 上大原, 下大原, 番 壘, 称 名, 今 園, 大曾根甲, 大曾根乙, 計.

所得税の申告について

昭和三十七年分の所得税は左記により申告して頂くようお願いいたします。尚、昨年は特別の印刷物を配付しましたが、今年には配付いたしませんので御了承願います。

申告期限は三月二十日です。県民税、村民税は一人のこらず必ず申告しなければなりません。申告の期日は左のとおりです。

県民税、村民税の申告について

申告期限は三月二十日です。県民税、村民税は一人のこらず必ず申告しなければなりません。申告の期日は左のとおりです。

固定資産評価補助員が選任されました

税務課

固定資産評価制度の改正については先月、御説明申し上げておりましたが、この新しい制度に基づき評価の算定に当り評価の適正を期するため左記の方々に評価補助員として御協力をお願いいたします。

被保険者証について 厚生課

被保険者証について、左記二、三の事項につきお願いいたします。

- ① 被保険者証の提示について
医師に行くときは必ず「ほけんしょう」を持って行きましよう。いそぎのため「ほけんしょう」を持たないで医師に行つたようなときは必ずその後すぐ「ほけんしょう」を医師に持っていくして下さい。
- ② 家族の異動の届出について

若さを保つ 食生活

当村に於いて他村の先端を切つて行なわれております「老人のつどい」は、皆様御存知の通りであります。実に多年の経験を経んでこられた方の深い知識と人間性こそ尊いもので改めて認識させられるのであります。もともと長生きをして、いつも生き生きと眼光するどく八方に目をくばつて社会の戦力の先頭に立っていただきたいのであります。そこで若さを保つための基本となる食生活はどうあるべきか、ということになりませんが、これは、そんなにむづかしい問題ではありません。「働く力」でできるだけ高度に保つための基本原則は青年期も成人期も老人期も同じ人間である以上、大きな差があるわけではないからで、老人に向かつて肉を食べる、魚を食べる、というのは、すいぶん乱暴にきこえるかもしれませ

ん。たしかに老人の胃袋は胃液分泌量がへってきて、胃酸もペプシン(蛋白質消化酵素)も分泌量が若いときの半分にも三分の一にもなっています。そのために蛋白質食品に対して食欲がなくなり、質食食べすぎは絶対にさけるべきことにもなります。しかし、「食べたくない」と感ずるのは食欲中絶がたんに胃袋の状況のみをおもな状況判断の出発機関としているからで、決して(体が要求)してないからではありません。つまり、どんな体が要求しているものに対して胃袋が受けつけない状態だと(食べたくない)とか(食べたくない)とかいふことになってしまふのです。そこで食べないでいると、体はだんだん栄養失調の方向にすすんでいきます。生き生きとしてい

次の事項を必ずお守り下さい。

- ① 転出入、出産、死亡の届出になるときは必ず印鑑と村の団体の「ほけんしょう」をお持ち下さい。
- ② 職場保険に加入したとき、又は扶養者になったとき等はすぐ職場の「ほけんしょう」と印鑑を持って届出においで下さい。
- ③ 職場保険を脱退したとき、又は扶養者から除かれたとき等は村の団体に加入しなればなりませんのですぐ届出下さい。
- ④ 届出をおこたりにすると、医師にかかった際には医療費の費用の全額を自分で支払いしなければなりません。従つて直接皆さ

がなくなり、しわが多くしなびてもきます。そして、(御隠居さん)にふさわしいことにもなります。「老人」になつても、いや年をとればどのほど卵や牛乳を重視するようになるべきです。肉や魚も消化のよいものを欠かさないようになければなりません。そして野菜も好んで食べましよう。油こいものを敬遠ばかりしてはいけません。フライにしてたりマヨネーズをかけたたり、サラダ油を使う、おいしく食べられる場合には、すんでそうした方がよいでしょう。そして、もし食物の量をへらさねばならないのでしたら、米の量を少なくして調節しますときに飯は一口か二口でおしまいにするのもよいでしょう。もちろん、みそ汁とか豆腐とか豆製品も大いに結構です。豆と魚をいっしょに食べれば蛋白質の栄養量も肉より多くなるでしょう。季節の魚を利用すれば食卓をにぎやかにできま

んに関係してまいりますので届出は必ずして下さい。

- ① 「ほけんしょう」は常に現在の人員が記載されているようにいたしますし、
- 三、被保険者証再交付について

野立を前にして 會根地区農業改良普及所

今年には豪雪のため、いろいろな被害がわれわれの生活面に出てまいりました。暖気寒気も波状で春に近づいてゆきます。さて、農業経営の中で野立を前にして考へて

処理しなければならぬことについて二書いてみます。

(一) 紫雲英、麦類が今雪の下になっていますが、融雪期に雪腐れが出来ます。今、裏作の作付けしてある

被保険者証を「失つた」等の場合は再交付申請書に再交付の理由等を記載の上申請願います。届書及申請書は役場(厚生課)にありますから御利用下さい。

す。老人は長い間の食習慣によつて好みが偏つてくることになりがちです。しかし、あまり偏り過ぎると、どうしても栄養的に万全を期するのがむづかしくなります。ですから、また若い人は年をとつてもあまり偏りがないようにするために今から心がけて下さい。もし、すでに偏りしてしまつていたのでしたら、「好ましい食品」の範囲内でバランスをとるようにならなければなりません。バランスの一方の皿には卵、牛乳、肉、魚、豆製品どれか好きなものをのせて、「毎食」そのどれかを一皿と二皿の程度食べます。他方の皿には緑野菜と淡色野菜の好きなものをたつぷりおいて、これも「毎食」食べるようにして下さい。そして、カロリーの不足を穀物で補ない、油脂や砂糖は調味に適當に使います。こういふ食事を続ければ今からでも「八十才」以上まで元気に働けるでしょう。

(中川)

開場をホソで掘つて状態を見て下さい。

雪を早く消す操作が必要で、今はこの家で準備はいいかと思ひますが紫雲英、焼酎穀(一〇アル当り五五粒)等を撒布する。又は土を撒く。(一〇アル当り六〇〇kg)雪が融けて水が停滞すると雪ぐされが慢延するので排水の措置を極す。残つた紫雲英、麥には銅水銀剤をまく。また追肥を別表のようにやる。

(今知にあるにんじく、玉葱等は早く雪を消す。操作は直ちにアンモニア等を水にといた液肥をやる。その他、雪を除いて知作温床の準備をおこたらないこと。屋敷にある桃、梅等には縮葉病の予防のために三月十五日頃迄にクロソフ加用石灰硫黄剤ホームー五度液を撒布する。二〇〇リッター、かきにはP.N.カイ油乳剤三〇%液を三月中にかける。二二〇リッター)

(白豚、肥育牛等の畜舎の周辺の雪を消すこと。日光が射入するようになり、又換気をはかることが肝要。

(回轉振盤、その他機械類の点検は早目にやる。

(回農業者簿記の記載は、もう始めている人はよいが、準備のない人は三月からでも野立とも備へて始めること。税の申告支決算を終えること。来るであろう農業構造改善事業にどう対処するか勉強し仲間を語り合うこと。

※消雪に用いるカーボンブラツクといふものがあるが価格は不明。

区分	10 kg	25 kg
尿素	1	1
硫酸	1	1